

平成29年度健全化判断比率等の状況(三島市)(資料編)

1 実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①と②の合算額 7.8億円

【早期健全化基準の算定】

$$\left\{ \frac{(20,771,927千円 + 100,000,000千円)}{120 \times 20,771,927千円} \times 100 + 20 \right\} \div 2 = 12.42\%$$

各会計実質収支額・剰余額

会計名	実質収支額・剰余額(千円)
① 一般会計	770,074
② 墓園事業特別会計	8,386
③ 国民健康保険特別会計	385,246
④ 介護保険特別会計	254,456
⑤ 後期高齢者医療特別会計	16,988
⑥ 駐車場事業特別会計	9,767
⑦ 下水道事業特別会計	191,897
⑧ 水道事業会計	1,082,230

2 連結実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①～⑧までの合算額 27.2億円

【早期健全化基準の算定】

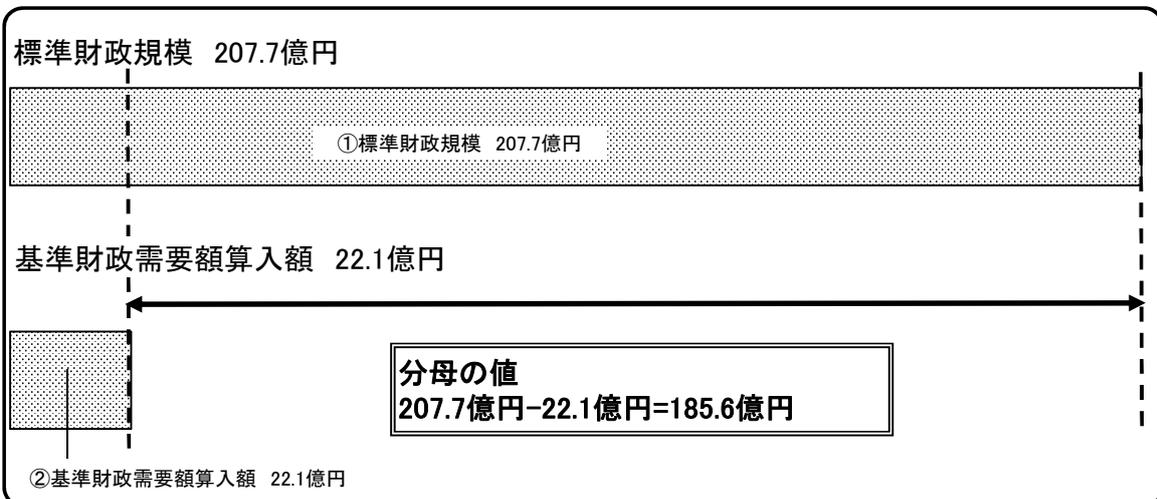
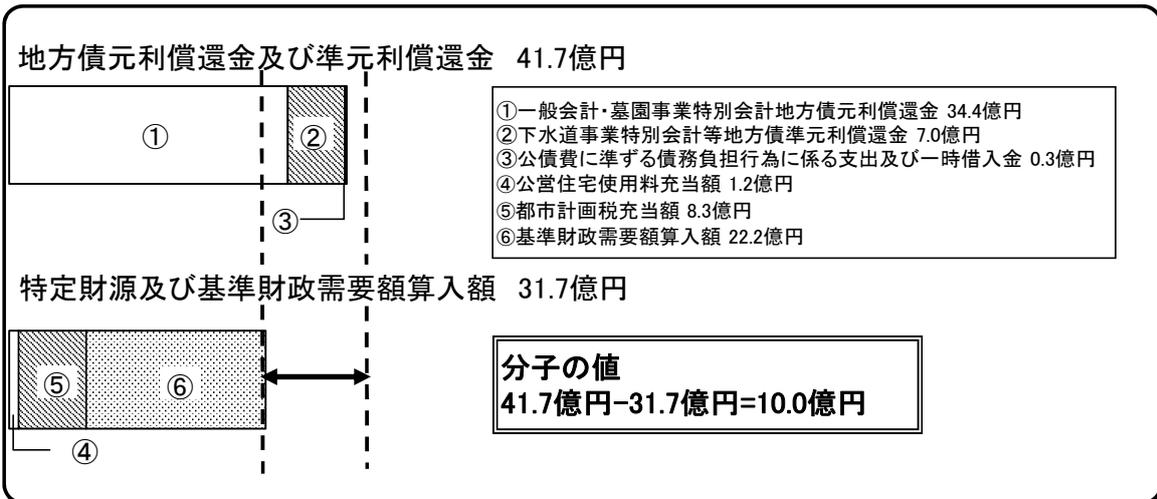
$$12.42 + 5.0 = 17.42\%$$

3 実質公債費比率

$$\frac{6.50380(\text{H27単年}) + 6.83703(\text{H28単年}) + 5.38662(\text{H29単年})}{3} = 6.2\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$

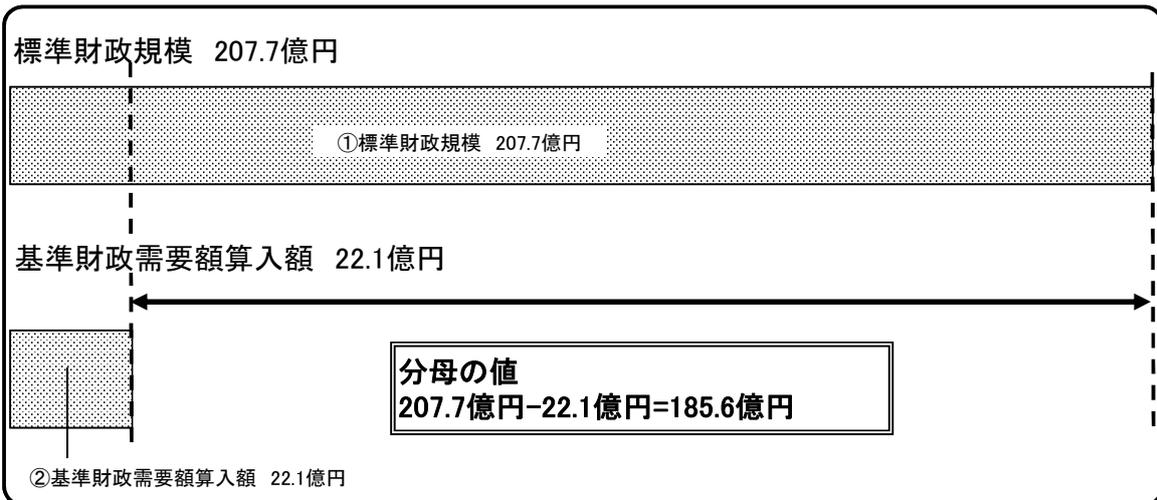
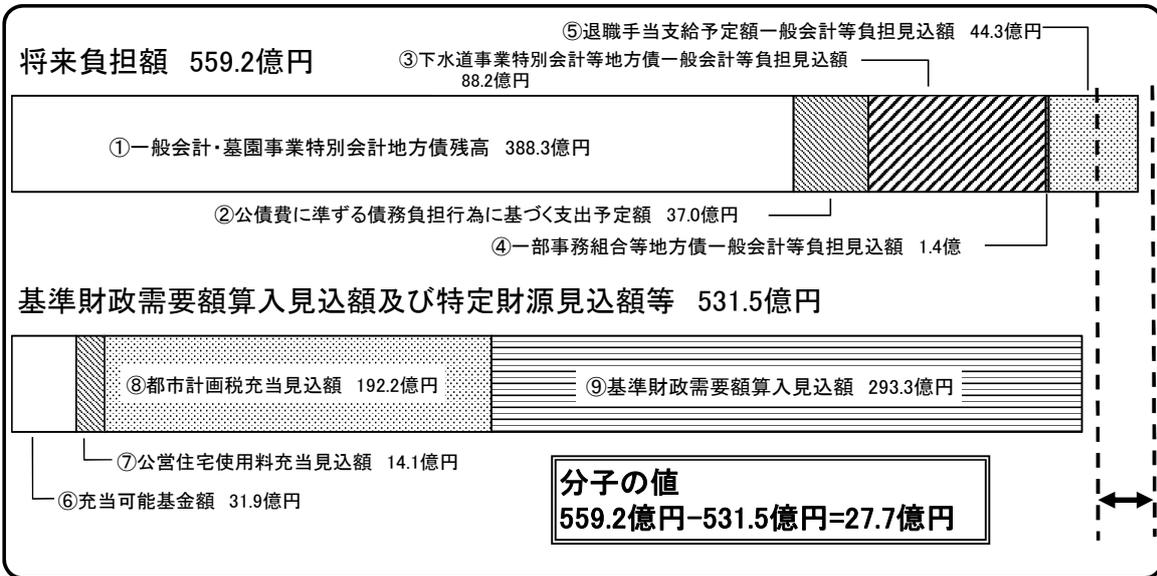
【平成29年度単年度の詳細】

$$\frac{10.0\text{億円}(999,568千円)}{185.6\text{億円}(18,556,505千円)} \times 100 = 5.38662$$



4 将来負担比率

$$\frac{27.7\text{億円}}{185.6\text{億円}} \times 100 = 14.9\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$



5 資金不足比率

対象会計に赤字額は発生していない。

※「1 実質赤字比率」及び「2 連結実質赤字比率」における表「各会計実質収支額・剰余額」参照 ⑦～⑧